

六甲アイランドだより

地域広報紙

2014年4月4日(金)発行
自治会報 第62号

発行人 前野 正美
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
H.P=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 株甲南堂印刷

全戸一斉防災訓練が実施されました

六甲アイランドCITY自治会生活安全部

3月16日に南海トラフ地震を想定した防災訓練が実施されました。実施に携わられた各街区の管理組合役員の皆さん、防災ボランティアの皆様、お疲れさまでした。
現在想定されている南海トラフ地震など大規模災害時には、各管理組合個々の枠を超えた、地域全体としての対応が必要となります。このため、自治会を中心にその対応を進めようとして取り組んでいます。

【結果報告】

4回目となる防災訓練は今年も進化して、安否確認の行動を通してお互いに助け合う関係が一層深まりました。今年自治会の全16街区が参加され、参加した世帯数は3736世帯となりました。自治会全世帯の62%の方に参加して頂いたこととなります。昨年は13街区3114世帯でしたので参加世帯数は12%増えました。

【実施された内容】

また、災害時には助ける側に回りたいと手を挙げて頂いた災害時ボランティアの方は管理組合役員も含めて330名となりました。昨年度は202名だったのでこちらも63%増となりました。災害時ボランティアとして手伝って頂いた方は、全世帯の6%でしたが、街区によっては11%の人が参加されました。これは大きな進歩です。



安否確認集計の様子▲

安否カードによる無事の発信例



これらの活動を通して、援助する側に回った災害ボランティアの数が330名に増えたことに見られるように最近、近隣どうしの助け合いの機運が盛り上がりつつあります。エレベーターに乗り合わせても今まで黙って無口だった人々の間に挨拶や会話が始まったと聞きます。嬉しいことです。防災訓練は毎年コツコツと積み重ねていきたいと思えます。

【来年に向けての防災訓練】

地震発生時の訓練に続くのは2日目を以ての耐乏生活の訓練です。津波による直接の被災は少ないと思われませんが、地震の揺れによるケガ人や災害時要援護者が少なからずおられます。電気、水道、ガス、交通等の停止により島が孤立する状況のもと、10日間生き延びる訓練が必要です。



▲緊急給水拠点シンボルマーク



▲六甲アイランド大容量貯水槽での水道局からの給水訓練説明



▲給水訓練の様子▲

2014年3月16日(日) 9:00実施

防災訓練 安否確認実施表

六甲アイランドCITY自治会

街区	世帯数	参加戸数(在宅戸数)	(%)	安否確認に従事者人数	(%)	救護訓練の有無	設定教員人数	ケガ人手当の有無	その他取り入れた訓練	安否確認時間(分)
W3	361	245	68	13	4	有	4	無		23
W4	754	507	67	14	2	無		無		40
W5	220	184	84	24	11	有	2	無	機材取扱い	25
W6	285	248	87	11	4	有	2	無		19
W7	317	220	69	8	3	無		無		20
W20	495	321	65	24	5	無		無		20
W21	372	47	13	5	1	無		無		5
E3	464	41	9	16	3	無		無	要援護者講習会	25
E4	742	463	62	31	4	無		無		37
E5	193	147	76	20	10	有	1	無		30
E6	348	210	60	16	5	有	1	有		15
E7	400	333	83	16	4	有	2	有		17
E8	202	142	70	8	4	無		無		20
E10	387	280	72	10	3	無		無		40
E11	406	321	79	108	27	無		無		15
E4戸建	41	27	66	6	15	無		無		20
合計	5,987	3,736	62	330	6	6	12	2		23

●マンシヨンの一部が避難場所となった時の運用を考える必要が有ります。高層階の住民などがロビーなどに集まり避難所生活を送ることは仙台市の例からも想定しなくてはなりません。エレベーターが使えなくなるなど災害時弱者の人達は情報を求めて一階に集まって来ることでしよう。

●炊き出し、青少年を応援隊に組み込んだ住民一体の活動も必要です。
●各戸が非常食を備蓄することを推進する活動も必要です。
●情報の入手方法と住民への伝達方法も確立しておく必要があります。
課題を一つ一つ見つけて取り組んでいきます。今後ともよろしくお願ひします。

街区紹介(W4街区)

ウエストコート4番街は、1988年3月に完成した六甲アイランドでは最も古い建物です。当時、新しい都市機能を備えた21世紀の街と謳われましたが、入居時は、まだ幼稚園、小・中学校や高校、郵便局やコープの店舗などがある程度で、至る所がスキ野原でした。

しかし、住民はパイオニア精神豊かで、その年の7月には団地管理組合の総会を開き理事や監事の選出、管理業務契約、予算作成、スポーツ大会、クリスマス会や盆踊りなど活動を始め、新しく出来上がっていく街に夢と期待を膨らませながら生活していました。

早いもので、あれから四半世紀が過ぎました。今では子供たちも周りの木々もすっかり大きくなり、落ち着いた住み良い街に育ってきました。そして、昨年2月から大規模修繕工事に取組まれています。2000年に1度目の工事をしていますので、2度目の大規模なリニューアル工になります。過去の修繕工事に詳しい住民の修繕委員、団地管理組合理事、設計会社、コンサルト会社及び施工会社とで大規模修繕委員会が構成されました。綿密な計画に沿って、棟集会、臨時総会及び工事説明会を経て約1年間かけての工事が進んでいます。各棟ロビーの工事用掲示板やチラシ配布などで情報を常に提供し、また連絡箱などに届いた住民のご意見やご要望を丁寧に委員会で検討しながら進めてきました。

しかし、アベノミクスの景気向上策、増税予定、さらに東京オリンピック決定などで、工事の職方不足から工期が遅延することになりました。改めて住民説明会を開くと同時に施工会社も休日返上で工事を続けています。準備段階から数えると会議も50回を過ぎていますが、修繕委員や理事の方々は皆手弁当で、「安全で快適な暮らしができるように、また大切な資産の維持や向上のために」と頑張っています。そして、新しくなったウエストコート4番街が桜に先んじて花咲く事を願ひ、最後の仕上げが終わるうとしています。



金賞



薔薇色の午後

後藤 正

六甲アイランドC フォトコンテスト

六甲アイランドの四季の部

銀賞



予感!! 冬の嵐

吉田 昌代

銀賞



アオサギとカルガモ (野鳥園で)

藤田 修二

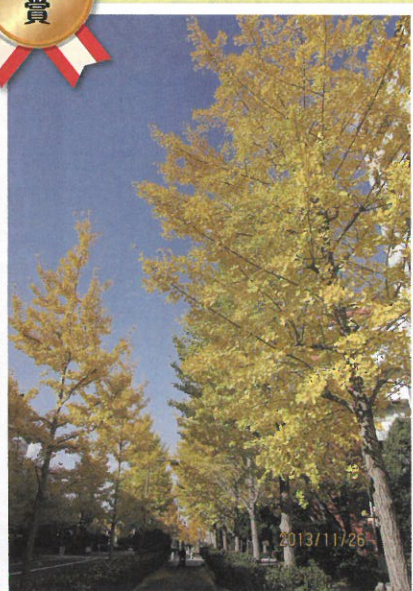
佳作



六アイの春

芦田 正人

TULLY's
賞



秋のみち

鵜木 成良

佳作



マリンパーク・夕景の中の恋人

坂口 松太郎

佳作



夕陽、映える

松尾 幸喜



CITY自治会 入賞作品

「第3回六甲アイランドCITY自治会フォトコンテスト」へ
のご応募を有難うございました。今回は「六甲アイラ
ンドの行事」と「六甲アイランドの四季」の2つのテーマで
したが、どれも素晴らしい作品ばかりで、私たちが知ら
ないような六甲アイランドを見せてくれています。
第4回も開催予定ですので皆様多数のご応募をお待ち
しております。

六甲アイランドの行事の部

金賞



ヨーイスタート!

藤原 則夫

銀賞



いも掘り、どっこらしょ!

後藤 正

銅賞



夏祭り

後藤 正

佳作



クリスマスツリー 藤原 則夫

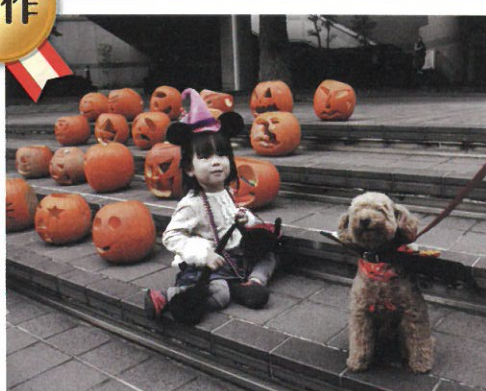
TULLY's
賞



どの花見ても

当真 政男

佳作



ワンちゃんも参加

関 伸子

マリリンパーク特集



「マリリンパーク・コミュニティクラブの紹介」



新しいマリリンパーク

お知らせ

六甲アイランド住民の皆さんにとっての「憩いの場」であるマリリンパークも開島から4半世紀が経過しましたので、神戸市みなと総局は昨年10月から今年3月にかけてマリリンパーク一帯で大規模な改修工事を行いました。工事は予定どおり進行し、新しくなった姿を存分に楽しむ事ができます。特に海と陸の間を挟むフェンスが全く新しくなり、海を眺める休憩所が全て「屋根付き」になった事で、急な雨や夏の厳しい日差しを避けることができます。是非新生マリリンパークを思う存分お楽しみください。

また、自治会の会報である「六甲アイランドだより」では六甲アイランド内にある各ボランティア団体をシリーズで紹介しています。今回はマリリンパークで活躍されている「マリリンパーク・コミュニティクラブ」を紹介します。



ボランティアによる雑草とり

震災以降閉鎖されていた「旧神戸シーバス乗り場」を、六甲アイランド住民の憩いの場として活用すべく「釣り仲間」有志が集まり神戸市へ賃貸申請を行い、2006年11月にマリリンパーク・コミュニティクラブ(TEL: FAX 843-1140)を発足させました。このクラブの会員は現在41名となっています。当クラブはゆとりと潤いのある海上都市に相応しい六甲アイランド・マリリンパークを六甲アイランド住民の憩いの場として、会員相互の親睦を深めると共に、魅力ある美しい都市景観や公園環境を維持・向上させるため、単に地域住民への飲食の提供のみならず、園内の美化活動、安全監視活動、地域イベントへの協力・参加も行っています。

年間の主な活動は、①春・秋のクリーン作戦&懇親会、②納涼会、忘年会、新年餅つき会、③年次総会&懇親会、月例理事会等を実施しています。



マリリンパークのお餅つき

また、学校関係者や地域団体のイベントへの会場貸出も行っています。悩みの種は、賃貸費用捻出のため会員のボランティアによる食堂運営をしていますが、担当者の高齢化と慢性的な人手不足です。また、施設設備の老朽化も気になるところです。

六甲アイランド住民の皆さんの中で、クラブの会員になりたい方は大歓迎です。今春、再整備されたマリリンパークは一層景観も増えていますし、マリリンパークへ散策に来られたらこの施設へ気軽に入って頂き、ゆったりとした時の流れと美しい公園景観を楽しんでください。

また、学校関係者や地域団体のイベントへの会場貸出も行っています。悩みの種は、賃貸費用捻出のため会員のボランティアによる食堂運営をしていますが、担当者の高齢化と慢性的な人手不足です。また、施設設備の老朽化も気になるところです。

六甲アイランド住民の皆さんの中で、クラブの会員になりたい方は大歓迎です。今春、再整備されたマリリンパークは一層景観も増えていますし、マリリンパークへ散策に来られたらこの施設へ気軽に入って頂き、ゆったりとした時の流れと美しい公園景観を楽しんでください。

営業時間

11時頃～14時頃(日曜日定休)

メニュー

麺類、丼物、甘味系、飲料等

「第3回わたしたちの科学のつどい」が開催されました

ハイスクールはインキュベーター？

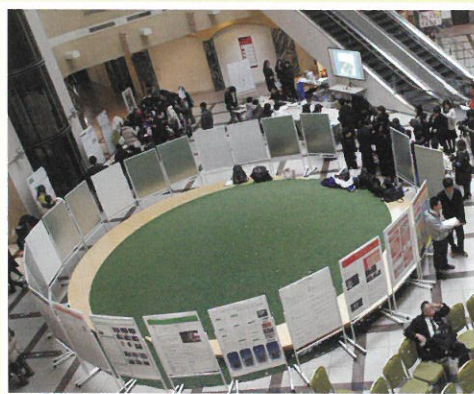


文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSHS)に指定されている六甲アイランド高校は、2月15日アイランドセンター駅東側のシエラトンスクエアで「第三回わたしたちの科学のつどい」を開催した。



地元の小中学生や住民を対象に科学の楽しさや面白さを伝える体験型展示が大好評だ。生徒が通常授業とは別に自ら取り組む課題研究の発表は、身近で解りやすく興味深い。「タテジマイソギンチャク」の遺伝子研究は将来が楽しみ

なテーマだ。市販されている「ちりめん雑魚」の袋からエビ、カニ、タコ、貝など数十種類の海の生き物を探す「チリメンモンスター」に子供たちが群がる。総合科学系2年次の理系女は「コンパスと定規を用いた正n角形の作図」を実証的アプローチも加えて、時折熱く、丁寧に説明してくれた。ドーナツ型の会場は、世界的な科学者のタマゴを育成する孵卵器を想わせた。



お問い合わせ先

六甲アイランドCITY自治会
(RICふれあい会館)
広報部 井藤まで
TEL 857-7375 FAX 857-7376
E-MAIL ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp

編集後記

チューリップ祭り、桜と春は花がいっぱいの六甲アイランドです。次は5月10日から第3回バラ祭りが開催されます。

ワインも振る舞われます。皆様是非、アイランドセンター駅西側のバラ園に足をお運びください。

